

NEWS23 週刊報告 ダイジェスト版

対象番組：NEWS23(TBS)

対象期間：3/23～3/27

・ 3/23(月)

オリンピック延期に現実味、森友問題、FRB が国債の買い入れを無制限になどについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、森友問題については放送法上問題と見られる場面がありました。また、森友問題については検証者の所感を記しました。

・ 3/24(火)

東京五輪延期、森友問題、河井案里議員、厚労省看板に赤い墨汁などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、放送法の観点からは特に問題は見られませんでした。なお、厚労省看板に赤い墨汁については検証者の所感を記しました。

・ 3/25(水)

東京都知事選挙、河井案里議員などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、放送法の観点からは特に問題は見られませんでした。

・ 3/26(木)

首都圏の新型コロナ対策、政府の 3 月月例経済報告、G20 のテレビ電話会議などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、放送法の観点からは特に問題は見られませんでした。また、首都圏の新型コロナ対策については検証者の所感を記しました。

・ 3/27(金)

昭恵夫人の花見、森友問題などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、放送法上は特に問題と考えられる点は見られませんでした。なお、昭恵夫人の花見については検証者の所感を記しました。

※検証の詳細は次ページ以降の「詳細版」に掲載されている各放送日の報告書をご覧ください

放送法遵守を求める視聴者の会

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年3月23日
出演者：星浩、小川彩佳、山本恵里伽、石井大裕 水野泰孝（感染症に詳しい医師）		
検証テーマ：オリンピック延期に現実味、森友問題、FRBが国債の買い入れを無制限に		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリンピック延期に現実味 ・新型コロナウイルスの感染 ・森友問題 ・都内のマンションで子供二人の遺体が見つかる ・宮城まり子さん死去 ・都内での初の新型コロナでの倒産 ・FRBが国債の買い入れを無制限に ・アイドル募集を装い性的暴行した男を逮捕 ・スポーツ報道 ・【速報】欧州18ヶ国への渡航中止勧告 ・天気予報 		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリンピック延期に現実味：結論→特に問題なし <p>小川キャスターの「こんばんは、ニュース23です。新型コロナウイルスの影響がいよいよ、東京オリンピック・パラリンピックの日程に及びそうです。安倍総理は今日、世界はオリンピックを開ける状態にはないと思う、と発言しまして延期を容認する考えを示唆しました。」とのコメントを導入に以下に朱記したようなVTRが取り上げられた。</p> <p>"ナレ「予定では開会式までちょうど、後四ヶ月です。」</p> <p>山本恵里伽（報告）「東京オリンピックまで残り123日、ご覧のようにカウントダウンは続いています、そんな中、開催延期が現実味を帯びてきました。」</p> <p>"ナレ「今日、ついに日本の大会組織委員会から通常開催を見直す可能性が言及されました。」</p> <p>森喜朗（大会組織委委員長）「延長の点については議論に大いにしないわけにはいかないということでありました。」</p> <p>ナレ「大会組織委員会の森会長は昨夜、IOC国際オリンピック委員会のバッハ会長らとテレビ会議を行い延期を含めて検討することで合意をしたと明らかにしたのです。」</p> <p>森喜朗「色んな所からいろんな声があるのに、それを踏まえて、しかしその通りにやるんだ、というほど私は愚かではない、と。」</p> <p>"ナレ「IOCはこのテレビ会議の後、電話での臨時理事会を開催、4週間以内に結論を得たい、と判断の期限を切りました。そして今夜バッハ会長は全世界の選手に向けてメッセージを発表しました。」</p> <p>バッハ会長メッセージ（音声）「今日の延期に関する決定では東京オリンピックの新たな日程までは決められなか</p>		

った。」

ナレ「延期を前提に議論を進めていることを示唆しました。」 "

"ナレ「東京オリンピックは完全な形でと繰り返していた安倍総理は。」

安倍総理「仮にそれが、困難な場合にはアスリートの皆さんのことを第一に考え、延期の判断を行わざる得ないと考えております。」

ナレ「延期を容認する考えを示しました。更に午後には。」

安倍総理「今、現在、オリンピックは開けるかと言ったら、世界はそんな状態ではない、と、こう思います。」 "

"ナレ「IOCの新たな方針を受けて、」

橋本聖子（五輪相）「中止はないということで、あの、正直ホッとしております、」

小池百合子（東京都知事）「これまでもずっと中止はありえない、ということをお願いしてきました。4週間かけて、どういうシナリオが可能なのか、実際可能なのかということをおいてIOCそして組織委員会、東京都、しっかりと交渉していきたい、とこのように思っています。」 "

"ナレ「現実味を帯びるオリンピック延期に街の人は。」

街の人 A「この状況やったら延期したほうがええんちやうん。無理でしょ、私は2年位伸ばしたほうがええんちやうんと思って」

街の人 B「2年経っちゃう、でも大分、今選ばれている選手たちとかのコンディション変わると思うので。」

街の人 C「それはないよね、って感じですよ、頑張ってきたのにもったいないなという気持ちとか。」 "

"ナレ「これまで通常開催を目指して生きたIOCが一点、方針を変えたのはなぜなのか、背景にあったのは世界中からあった延期論です。」

コー（世界陸上競技連盟会長）「必要なら日程変更すべきだ。」

ナレ「世界陸連のコー会長は9月か10月に延期することは可能だと指摘。アメリカ陸上競技連盟も大会の延期を要請しました。」

アメリカ陸上競技連盟(Twitter)「東京オリンピックまで数ヶ月しかないのに選手たちは練習できる環境にはなく、大きな不安を抱えている。」

ナレ「さらに、カナダからは。」

カナダオリンピック・パラリンピック委員会(音声)「今年夏の開催なら選手団を派遣しない。」

ナレ「初めて、選手団を派遣しないとする国まで出てきたのです。」 "

"ナレ「通常開催か延期か、先行きが不透明の中出場を目指すアスリートたちは。」

武田匡弘(ボート軽量級シングルスカル)「人名が第一だと思うので、WHとか、そういうところに配慮してもらって決めてほしい。」

荒川龍太(ボートシングルスカル)「今でも予定がわからないので、どこにピークを持っていけばいいのか、正直まあわからないというか、そこはどうしていいのかな、と。」

早川漣(アーチェリーロンドン五輪大会銅メダリスト)「練習ができない人もいるので、公平ではないかなとは思っているんですけども選手たちは頑張るしかないかなと思っています。」

ナレ「北京のメダリスト、朝原宣治さんは現在、陸上の国際大会も中止となり選手のコンディション調整が難しくなっている、と言います。」

朝原宣治「オリンピックの開催時期が決まって、選考会が決まって、そこに向けて逆算して、選手たちは体調を整えていったり、試合を組んでいったりすると思うので、いち早くどういう流れで、っていうのを選手たちは知りたい。」

ナレ「延期となった場合、アスリートへの影響についてロンドンの卓球団体銀メダリスト平野早矢香さんは。」
"平野早矢香（ロンドン五輪卓球団体銀メダリスト）「大会中止にならなくても、延期というふうに言われても殆どの選手がやっぱり、地元で、この東京のオリンピックだからこそっていう気持ちで、それをモチベーションに現役を続けたりですとか、やっぱりそこに向けて自分の一番いいパフォーマンスを、っていう気持ちでやってきた選手はかなり多いと思うので。」

ナレ「延期となった場合の代表選考については。」

平野早矢香「出場権を得ていた選手が果たして出場できるのかどうか、とか、正直オリンピックよりも選考レースのほうが過酷なんですよ。選手の立場からするとこれをもう一回ゼロからっていうのはちょっとやっぱりメンタル的に難しいですね。」

ナレ「そして、バレーボールの前日本代表監督、眞鍋さんは。」

眞鍋政義（バレーボール前女子日本代表監督）「バレーボールって、まあオリンピック周期で回るので、オリンピックが延期になると、まあ特にチームスポーツはピークの持って生き方が難しいですねえ。」

インタビュアー「最初から作り直してという形になるんですかね。」

眞鍋政義「まあ多分そうなるんでしょうね。一年だとこのままの体制で継続はできるかもわかりませんが2年となるとメンバーもガラッと変わる可能性もありますね。」

ナレ「仮に延期となった場合、どのような影響が出てくるのでしょうか。復興の火として現在東日本大震災の被災地を回っている聖火。三日後には福島県から聖火リレーがスタートする予定です。」

"武藤敏郎（大会組織委員会事務総長）「26日に福島をスタートする、という計画には変更はありません。仮にそういう事になったら、その時に慎重に検討してですね、合理的な結論に持っていきたい、と。」

ナレ「ところが先程大会組織委員会がランナーによるリレーを見送る方針を固めた事がわかりました。聖火をランタンに入れて車でランナーが走る予定だった市町村を巡回するという事です。組織委員会は福島で行われるグランドスタートの式典を無観客で行う予定で、聖火ランナーの国内第一奏者となる予定だった、元なでしこジャパンのメンバーの参加も見送られることになりました。影響は聖火リレーだけではありません、海外選手のホストタウンとなっている山形県村山市、ブルガリアの女子新体操の事前キャンプを受け入れてきました。選手を応援する時に使うポンチェ作りが続けられていますが、今年7月の事前キャンプが行われるかどうか、見通せない状況です。」

矢口勝彦（村山市東京オリパラ交流課、課長）「決めるんだったら早めに決めてほしいと思います。まあどんどん長引くといろんな形でお金もかかるし、ちょっと私達の息もね、消沈します。」

ナレ「更に去年11月、突然の開催地変更でマラソン、競歩の会場となった札幌市、マラソンのコースの沿道にある美容室では横断幕を掲げて開催を待ちわびていますが。」

川島みゆき（美容室「桜井」マネージャー）「日本でやることには変わらないし、まだ札幌でやるというのも希望は捨てていないので、このまま終わるまで飾っておきます」

"ナレ「ヤキモキした気持ちで行方を見守っている人は他にも。」

インタビュアー「開会式、

砂糖弘治さん（赤坂、あじさい）「開会式ですね。」

インタビュアー「A席ですね。」

佐藤弘治「A席なんですよ」

インタビュアー「一番いい席ですね。」

佐藤弘治「一番いい席ですね。」

インタビュアー「2枚で60万」

佐藤弘治「2枚で60万、はい」

ナレ「開会式のペアチケットが当選した佐藤さん。日程次第ではチケットが無効になるのではないかと不安が残ります。」

佐藤弘治「1年だったら、このチケットは使えるような感じがしますよね。2年後ですとちょっと不安ですね。」

インタビュアー「全く無効になってしまった場合、もしそれが払い戻しされないって場合になったら、どうです。」

佐藤弘治「いやあ、泣いちゃいますよね、声出して。」

ナレ「大会組織委員会は現時点で延期、中止になったチケットの払い戻しについて発表していません。延期が決まった場合、開催はいつになるのか、各国からは様々な意見が出ています。」

"キャロル（オーストラリア五輪委員会 CEO）「大会が2021年に東京で開催されるとトステイして準備をすすめる」と決断した。」

ナレ「オーストラリアのオリンピック委員会は一年後の2021年の開催を想定して準備すると発言、ノルウェーのオリンピック委員会は世界規模で収束するまで開催するべきではないとIOCに要請しています。一方、日本政府にはこんな声がある。」

日本政府関係者「二年の延期になるだろう、一年立てばコロナは終息しているだろうが、施設が押さえられない、1年の延期は物理的に難しい。」

VTRを受けてスタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り返され続けた。

"小川彩佳「これまで延期を口にするのがなかった方たちも延期ということを示唆し始めましたけれども、じゃあいつ行われるのかということに石井さん、なるのかということになってきますよね。」

石井大裕「そうですね、はい7月24日開幕というのを残しながらもこれから延期について話し合われるということになります、こちらこの先2年のスポーツの大会、イベントをずらりとあげさせていただきました。これだけ見てもわかる通り、星さんなかなか、スケジュール、簡単に延期とは言えない」

星浩「そうですね。」

石井大裕「わかりますよね。2020年見てみますと野球など、これアメリカのスポーツになりますが、こういった4大スポーツがあったりですか、他にゴルフの大会、延期されているものもありますので、テニス、バドミントン、色んなものが入ってくる、そして2021年見てみますと大きいイベント、水泳の世界選手権、陸上の世界陸上、更に2022年ですが11月にはサッカーのワールドカップもカタールで行われることになった。」

小川彩佳「ずれ込みましたね、11月に。」

石井大裕「そうですね、これだけ見てもかなり大変なスケジュールになるなということですが、まあ2022年のこちら水泳の世界選手権では、国債水連はスケジュールをIOCに合わせることもできるよという関係者の話もある」

ります。」

小川彩佳「ずらすこともできる、と。」 "

"石井大裕「はい、そして、世界陸上、世界陸連はこちらも IOC に併せてスケジュールを見ていくことはできるという話もしているんですが、なかなか選手たちの調整もあります、そして放映権の問題もある、さらにはまあイベントとしてその会場が使えるのかということにもつながってきます、さあ一体どうなるか、星さんかんたんではないですね。」

星浩「まあ安倍政権も、これはもう延期はしょうがないということなので、どういう形の延期にするかということですね、今年の秋というのも一つあるんですが、どうも感染収まっているかどうかあんまり自身がない、来年はスケジュールが目白押し、再来年も冬季オリンピックがあるということで実は4年延期という案もありまして、その中からこれからシュミレーションしていくという非常に大変な作業が」

石井大裕「4週間でこの話を詰めていくということになるわけですからね。」

小川彩佳「どう転んでもね、選手たちが一番影響を受けるわけですからね。」 "

このトピックに当てられた時間は 843 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・森友問題：結論→問題あり

小川キャスターの「自ら命を絶った財務省職員の手記が公開されたことで、新たな展開を見せている森友問題ですが、再調査を拒む安倍総理と麻生財務大臣に対してなくなった職員の妻がこの二人は調査される側で再調査しないと発言する立場ではない、と抗議のコメントを発表しました。」とのコメントを導入に以下に朱記した VTR が取り上げられていた。

"ナレ「赤木、と記された直筆のメモ、決裁文書の改ざんに携わったことを苦にして自殺した赤木俊夫さん。メモは赤木さんの妻が書いたものです。」

メモ（音声）「安倍首相は 2017 年 2 月 17 日の国会の発言で改ざんが始まる原因を作りました。」

ナレ「改ざんが始まる原因と指摘された発言とは。」

安倍総理「私や妻が関係していたということになれば、これはもう、総理大臣も国会議員もやめるということとははっきりと申し上げておきたい。」

ナレ「今日の国会では改ざんのきっかけと動機が改めて焦点となりました。」 "

"芳賀道也（野党会派、参院議員）「なにが一体この公文書の改ざんを招いたんでしょうか。」

安倍総理「なにがということについてはもう既に財務省においてですね、報告書が出されている。」 "

"ナレ「報告書は改ざんの動機について、こう結論づけています。」

報告書（音声）「国会審議において森友学園案件が大きくなる中でさらなる質問に繋がり得る材料を極力少なくすることが主たる目的であった。」 "

"小池晃（共産党書記局長）「さらなる質問っていうのは総理に関する質問でしょ、総理と総理夫人の国有地売却に関する、そういう質問でしょ。で、それに答えるために改ざんされたということをお認めになったのです。」

安倍総理「いや、あの、そういう特定のことでなくてですね膨大な、これ大変、あの、いわば、削除されたものなど大変たくさんあるわけでございまして、そういう事も含めてお答えをさせていただきたいと思います。」

小池晃「国会で問題になったのは、この国有地売却に関わる総理と昭恵夫人の関与なわけですよ、それが繰り返

し問われたわけです、それが改ざんによって削除されたのは、いい土地ですから前に勧めてください。昭恵夫人の関与を示す記述が5箇所削除されているんです。」

"ナレ「森友学園が開校を目指していた小学校の名誉校長を引き受けていた昭恵夫人、改ざん前の決裁文書には籠池氏の発言として、昭恵夫人から『いい土地だから前に進めてください』との記載もありました。改ざんの動機について国会質問を少なくするため、との指摘にとどまった財務省の報告書、一方自殺した赤木さんは手記で。」赤木さんの手記「もとは、全て佐川理財局長の指示です。学園に厚遇したとの疑いの取られる箇所はすべて修正するよう指示があったと、聞きました。」

ナレ「手記には佐川市の指示とする見解や指示内容に関する具体的な記述があります。この手記を読んだ上で安倍総理と麻生大臣は新しい事実はないとして再調査しない考えを改めて示しました。この姿勢に赤木さんの妻は。」

メモ（音声）「この二人は調査される側で再調査しないと発言する立場ではないと思います。」

"ナレ「森友問題を当初から追求し赤木さんの妻を取材した相澤氏は。」

相澤冬樹（大阪日日新聞編集局長）「遺族である妻にはもう許しがたいことなんです。新事実出ているのに、新事実がないってというのは、それはつまりここに書いていることは嘘ということですか、と、首相や麻生財務大臣の発言は、まあ言ってみれば二度殺すようなもので、もう絶対に再調査してほしいという気持ちが強いのということです。」

"ナレ「赤木さんの妻は夕方、再びコメントを出しました。」

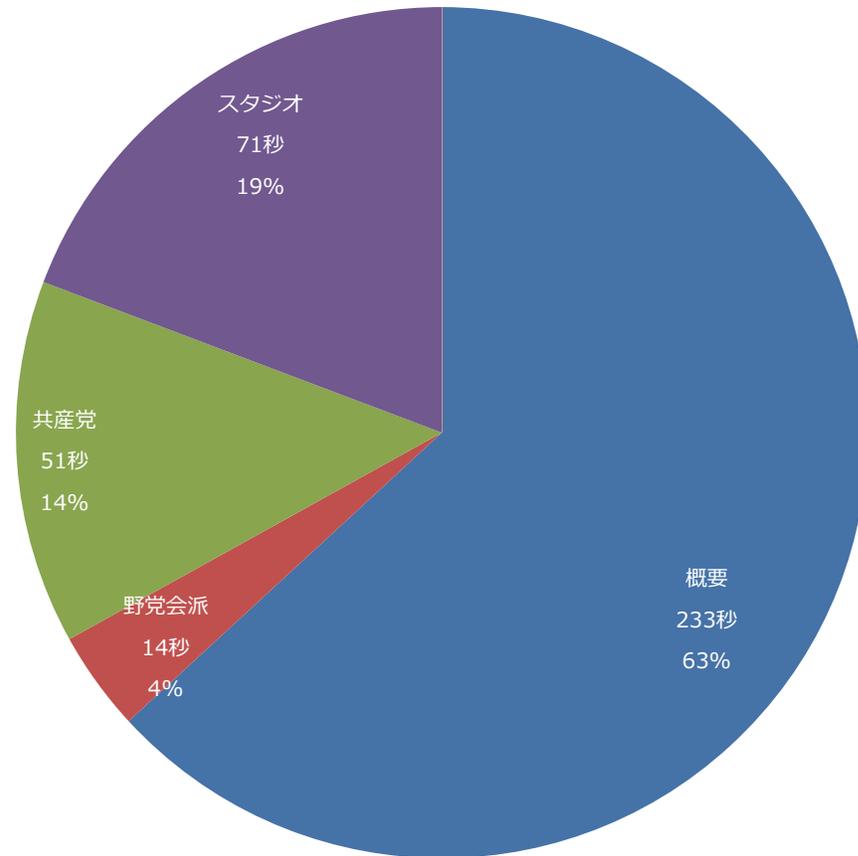
赤木さんの妻のコメント「今日、安倍首相や麻生大臣の答弁を報道などで聞きました。すごく残念で悲しく、また、怒りに震えています、夫の遺志が完全にながしろにされていることが許せません。もし夫が生きているとしたら悔しくて泣いていると思います。」

VTRを受けてスタジオでは以下に朱記したやり取りが繰り返された。

"小川彩佳「安倍総理は改めて再調査を拒否しましたがけれども国有地払い下げに関与していたら総理も国会議員もやめるとした自らのその国会答弁が文書の改ざんにつながったのではということについても明確ではないということまで否定しましたよね。」

星浩「そうですね、この事件はその安倍総理の強気の発言があって、それを守るために佐川局長が虚偽答弁をした、と。さらにそれが公文書の改ざんにつながって赤木さんの自殺にまでつながってしまったという構図なんですよね。だから安倍総理はやっぱりその自分の発言がどういう結果をもたらしたのかということをもう少し虚心坦懐にね、見つめてもらいたいと思うんですね、でやはりその赤木さんの思いにきちんと向き合ってもらいたいと思いますよね。そこでその佐川さんのなんでその虚偽答弁をしたのか。一つポイントになるんですけども、佐川さんは前の証人喚問の時に刑事訴追の恐れがあるので証言できないと断った、拒否しているんですね、今やその刑事訴追の可能性はないので、やはり国会に出てきてもらって証人喚問として事件の詳細を語ってもらいたいと思いますね。」

このトピックに当てられた時間は397秒で、概要を説明した場面、野党会派の議員による質疑の場面、共産党の議員による質疑の場面、スタジオでのやり取りに大別され、その時間配分は以下の通りであった。



スタジオでのやり取りに代表されるように「官僚の付度」ありきでこの案件が語られているように思える。そもそもが地方の一出先機関の案件を本省の理財局長が答弁している中で起きたものであり、総理や政権を守ろうとする官僚の付度という線以外にも、官僚の自己保身であるとか、組織防衛だとか、考えられる線は他にもあるが、ここまでメディアが「総理への付度」という路線で報じるというのは、いかなるものなのだろうか。様々な可能性を検証せずに「総理への付度」というシナリオありきで取り上げるのは放送法第四条第一項四号の「意見が対立している問題については、できるだけ多くの角度から論点を明らかにすること」に照らしてもかなり問題のある報道姿勢ではなかろうか。

・FRB が国債の買い入れを無制限に：結論→特に問題なし

ナレーションによって「アメリカの中央銀行である FRB は 23 日、国債などの買い入れ額を当面の間無制限にすると発表しました。今月 15 日に 0 金利政策とともに量的緩和策を再開させましたが、新型コロナウイルスの感染拡大で史上の混乱が収まらないことから量的緩和を無制限に拡大することで大量の資金を供給し、動揺を抑えたい考えです。」とのことが伝えられました。

このトピックに当てられた時間は 29 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特になし

検証者所感

・森友問題

小川キャスターの「安倍総理は改めて再調査を拒否しましたがけれども国有地払い下げに関与していたら総理も国会議員もやめるとした自らのその国会答弁が文書の改ざんにつながったのではということについても明確ではないということで否定しましたよね。」というコメントに対して、星キャスターは「そうですね、この事件はその安倍総理の強気の発言があって、それを守るために佐川局長が虚偽答弁をした、と。さらにそれが公文書の改ざんにつながって赤木さんの自殺にまでつながってしまったという構図なんですよ。だから安倍総理はやっぱりその自分の発言がどういう結果をもたらしたのかということをもう少し虚心坦懐にね、見つめてもらいたいと思うんですね、やはりその赤木さんの思いにきちんと向き合ってもらいたいと思いますよね。そこでその佐川さんのなんでその虚偽答弁をしたのか。一つポイントになるんですけども、佐川さんは前の証人喚問の時に刑事訴追の恐れがあるので証言できないと断った、拒否しているんですね、今やその刑事訴追の可能性はないので、やはり国会に出てきてもらって証人喚問として事件の詳細を語ってもらいたいと思いますね。」と応えていたが、そもそもなぜ、総理の発言を佐川局長が守る必要があるのだろうか。

確かに、総理の強気の発言を真に受けた野党が、政権攻撃のためにこの問題を一層取り上げるというのは理解できるとしても、だからと言って佐川理財局長や財務省が安倍政権を守るために虚偽答弁をする、ということに繋がるのだろうか、非常に疑わしく思える。

この問題について NEWS23 では「財務省は総理を守るために虚偽答弁をした」という路線で取り上げているが、そもそもが「経産省内閣」だとか「経産官僚内閣」と言われている安倍政権である。財務省からすると虚偽答弁をしてまで守る義理のある政権とは到底思えない。それよりは地方の一出先機関の問題についてあれだこれだと聞かれることを嫌がった本省の佐川理財局長が質問を避けるために強気一辺倒の答弁を行い、それに合わせて改ざんをした、という方がそれっぽいような気がするのとは検証者だけだろうか。

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年3月24日
出演者：星浩、小川彩佳、山本恵里伽、石井大裕 鈴木知幸（国土舘大学客員教授）		
検証テーマ：東京五輪延期、森友問題、河井案里議員、厚労省看板に赤い墨汁		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東京五輪延期 ・新型コロナ ・森友問題 ・河井案里議員 ・トヨタとNTTが資本提携 ・厚労省看板に赤い墨汁 ・スポーツ報道 ・天気予報 		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東京五輪：結論→特に問題なし <p>小川キャスターの「新型コロナウイルスの影響に揺れる東京オリンピックの開催時期を巡って今夜、大きな動きがありました。安倍総理はIOCのバッハ会長と電話で会談しまして、この中で一年程度の延期を提案、これに対してバッハ会長は100%同意する、として遅くとも来年夏までの開催で合意したという発表がありました。最新情報が入ってきていますIOCは日本時間午後9時から電話での臨時理事会を開きまして、午後10時頃終了したということです、関係者によりますと理事会でも東京オリンピックを延期し、来年夏までに開催することで合意したということです。詳しい延期時期については調整が多く今日は決まらなかったということです。」とのコメントを導入に以下に朱記したようなVTRが取り上げられていた。</p> <p>"ナレ「午後9時過ぎ、IOCとの電話会談を終え、安倍総理が会見を行いました。」</p> <p>安倍総理「先程、森会長、小池都知事、橋本大臣同席のもとにバッハIOC会長と電話会談を行いました。まず改めて東京オリンピック・パラリンピックの中止はないということについてバッハ会長と確認をいたしました。」</p> <p>ナレ「午後8時頃から総理公邸で行われた安倍総理とIOCバッハ会長との電話会談、東京都の小池知事の他、組織委員会の森会長、橋本オリンピック担当大臣らが同席し45分間の話し合いが行われました。」</p> <p>安倍総理「そのうえで、開催国日本として東京五輪について現下の状況を踏まえアスリート、世界のアスリートの皆さんが最高のコンディションでプレーできる、そして観客の皆さんにとって安全で安心な大会とするために、概ね一年程度、延期することを軸として検討していただけないかという提案をいたしました。バッハ会長から100%同意するという答えをいただきました。そして遅くとも2021年の夏までに東京オリンピック・パラリンピックを開催するという合意をいたしました。今後、人類が新型コロナウイルス感染症に打ち勝った証として完全な形で、完全な形で東京オリンピック・パラリンピックを開催するために、IOCバッハ会長と緊密に連携していくということで一致をしたところであります。」</p> <p>ナレ「概ね1年程度延期するようIOCに提案、遅くとも来年夏までの開催でIOCのバッハ会長と合意したと発</p>		

表しました。年内の開催がなくなったことも明らかになりました。」 "

"記者「1年とした理由と、あと会場などのメドが立つかどうか、そのあたりをお聞かせください。」

安倍総理「あの、まずはですね現下のこの感染症の広がりを見ながらこれは年内ということは難しいだろうということにおいてですね、一年程度、この目標の上においてですね、しっかりと会場等ですね、対応について調整をしていくことになると思いますし、このあと IOC の理事会が開催されると思います。」

ナレ「小池都知事も先程取材に応じました。」

小池都知事「目標が明確になった、そのことに対しての皆さん、まずはホッとした、来年の夏までに打ち勝つ、という共通の、世界共通の目標を持つということも、これもあの、大きな今日の電話会談の成果になるのではないかと思います。」

ナレ「延期が決まれば問題となってくるのが会場が確保できるのかということです、大会組織委員会は。」

武藤敏郎（大会組織委員会事務総長）「既に、予約が入っている、そういうあの、施設もかなりあると思われる、再び借りる、ということになるとそれは費用がかかるだろうし、それからものによってはですね、1年であると、もうずっと借り続けなければいけないかもしれません。その数字を誰が負担するのかということになるとこれからの検討課題だというふうに思っています。」

ナレ「そして、気になる代表選手の選考について、会談の中で言及はあったのでしょうか。橋本オリンピック担当大臣は。」

橋本聖子（五輪相）「全くありませんでした、今後、決定されていくことがこれからたくさんあると思うんですけども、」

記者「マラソン、競歩が札幌に決まりましたけれどもこれがまた東京に戻る可能性というのはあるのでしょうか。」

橋本聖子「はい、あの、本日の会談ではやはりそういった細かいところまでは一つも話はあの、ありませんでした。他の競技の状況においても、あの、踏み込んだ話というのは全く無く、延期というものに対しての合意というものでありました。」 "

"ナレ「オリンピックは過去に戦争を理由に中止されたことはありますが、延期となれば史上初めてのことです。また、安倍総理は日本時間明日の朝、アメリカのトランプ大統領と電話会談を行う予定で、東京オリンピックの延期について説明するものと見られます。」

村瀬健介（報告）「残り 122 日となった今日、オリンピックの年内開催は事実上無くなったわけですがけれども街の人々はこのニュースをどのように受け止めたのでしょうか。」

街の声 A「1年延期してちょっとコロナが落ち着いた状態で開催したほうが日本の経済的にも結構発展するとも生んでいいかなと思いますけれども。」

街の声 B「東京に住んでいるんで、結構盛り上がるかなと思って期待もしてたので、ちょっとさみしい。」

街の声 C「今までその時期を合わせて頑張ってきた選手だとかのことを考えるとちょっとかわいそうだなという気持ちと、ただ、そういう状況で来たくない選手もいるだろうし、すごく難しいですよね。」

街の声 E「サッカーの方、買っていました。」

村瀬健介「延期になりましたけれども。」

街の声 E「それってお金ってどうなるんですか。ちょっとそこは不安ですね。」

街の声 F「残念なんですけれども、僕は日本でやってほしいですね、日本を元気にするにはオリンピックすごく大事なので僕はすごく全面的に指示します。僕はたまたまチケット取ったけど取れなかったほうなので、ラッキーだと思ってるんですけども。」

"ナレ「また、東京五輪の期間中、所有する六台のバスを大会組織委員会に提供することが決まっていた都内のバス会社は。」

渡邊正志（東京ワナー観光経営企画部長）「この段階で決定してくれたということはすごく大きいことだと思います。オリンピックでのその提供させていただくバスというのを他のお仕事で回せるということですね、それを早い段階で受注していくことによって、そのカバーはできるのかなとは思いますが。」

ナレ「スポーツ界の反応は、東京オリンピックに尽力した日本フェンシング協会の太田雄貴会長は、決まったからにはベストを尽くす、収束に向けてご尽力いただいている医療関係者、関係者の皆様へ感謝を。取まった際にはぜひ見に来てほしいです、と自身の SNS を更新、東京オリンピック代表に内定しているクライミングの野口啓代選手は、簡単には整理がつかないというのが正直なところですが、しかし8月のオリンピックを集大成と位置づけていた私にとって大好きな競技生活が一日でも長く過ごせることをポジティブに捉えています、とコメント。こちらも代表内定している柔道の高藤直寿選手は、僕はいつでも戦う準備はできています、オリンピックの前にまずコロナウィルスに打ち勝つことだな、と自身の SNS で心境を語りました。東京オリンピック出場を目指している女子 100メートルハードルの寺田明日香選手は。」

寺田明日香選手「延期っていうのは、まあ致し方ないんじゃないかなというふうには私は思っています、来年一歳を取ることによってやっぱり自分の体っていうのはどんどんこう老いていくという部分はあると思うんですけども、その時の体でできる最適なパフォーマンスを目指せるようにしたいなと思っています。」

ナレ「開催延期を巡っては様々な声が上がっていました。」

"ナレ「IOC 委員のグレイグ・リーディ氏は AP 通信の取材に」

グレイグ・リーディ「どのくらい延期するかは IOC にとって大きなチャレンジになる。」

ナレ「また、ドイツの有力紙シュピーゲルは今年の秋への延期が検討されていると報じていました。」

シュピーゲル紙「IOC 上層部は今年、10月11月への延期を議論している。」

ナレ「一方、日本選手内では選手のコンディションを考えると1年以内の開催を望む声が上がっていたといいます。すでに来年への延期を見据えた動きも出ていました。アメリカのオレゴン州ユージーンで来年8月6日から予定されている世界陸上について世界陸連が日程の変更を検討しているとロイター通信が伝えたのです、一方、今朝、橋本大臣は。」

橋本聖子「国の状況、あるいは地域の状況、そしてアスリートの置かれている健康や、あるいは環境というものによって、あの、半年後がいいのか一年後がいいのか二年後外いいのか、と言われると色々だと思うのです。」

ナレ「複数の米メディアは IOC と大型の放送権契約を結ぶ NBC テレビがオリンピックについてのいかなる決定も受け入れる姿勢を示したと報じました。こうした中、遅くとも来年の夏までにオリンピックを開催することで合意をした安倍総理とバッハ会長。肝心の新型コロナウイルスの流行は一年後には収まっているのでしょうか。感染症の専門家はワクチンと治療薬の開発・普及が鍵を握ると指摘します。」

"水野泰孝（グローバルヘルスケアクリニック院長）「ワクチンの開発が仮に年内にできたとすればですね、そこからある程度ワクチン接種をすることによって、感染者の数は頭打ちになって、じゃあそこに向けてのある程度

の目安は立ってくると思うんですね。」

ナレ「しかし、まだ科学的には収束の時期は見通せない状態だと言います。」

水野泰孝「まあ、ヨーロッパでピーク、これから迎えつつある、さらには今度はアフリカ中南米に感染者が増えてくる、世界的なピークがいつ来るのかというところがまだ見えないところがあるんですね、経済面もありますし、政治面もありますし、それからアスリートのいろんなそのトレーニングの問題もありますし、医学的な判断だけでは決めることは難しいと思いますね。」

ナレ「一方、大会組織委員会は。」

武藤敏郎「いつ、収束するかというのは、今の時点で、誰も明言することはできないと思います。」

森喜朗（大会組織委員会会長）「そこまで英知が出てこないとは思わないですよ。科学技術がこれだけあって、世界中多くの科学者がいて、そして医療、薬学、色んなものが進歩している中でですね、これに期待するしかないのではないのでしょうか。」 "

"ナレ「東京オリンピック延期によってギリシャから日本に到着した聖火はどうなるのでしょうか。」

森喜朗「オリンピック聖火はオリンピックがこの困難な時において世界の希望の道標となる願いを込めて、日本に留まることについても合意されました、26日から予定されておりました東京オリンピック 2020 聖火リレーはスタートせずに、今後の対応を検討いたします。」

ナレ「聖火そのものは当面、福島県に残し、明後日からスタートする予定だった聖火リレーは中止することが決まりました。聖火リレーは 121 日間、47 都道府県、859 の市区町村をおよそ 1 万人のランナーが回り聖火をつないでいく予定でした、ペットボトルを逆さまにしてトレーニングしているこの女性も聖火ランナーの一人です、15 年前、愛知万博に毎日通い万博おばさんと呼ばれた山田外美代さんです。」

記者「練習はどうされますか。」

山田外美代さん「続けます。絶望、いつか私が握る日が来ると思うので、その日までがんばります。」

ナレ「桜をイメージしたトーチ、2015 年、福島県南相馬市の小学生の書いた絵がデザイナー吉岡徳仁さんの目に止まり、聖火トーチのデザインのヒントになったと言います、この小学校に通う早坂優一くんも今回県内で最年少の聖火ランナーに選ばれていました。」

早坂優一くん「ショックですね。デザインしてもらったトーチを持って走りたいと思っていたので、とても残念です。」

ナレ「今月 29 日に栃木県内を走る予定だった女性は。」

箱石シツイさん（103）「私は大正 5 年 11 月 10 日生まれ、今は 103 歳とうーん何ヶ月になるんかしら、」

ナレ「大正、昭和、平成、令和と 4 つの時代を生きる 103 歳の聖火ランナーは現役の理容師です。」

箱石シツイさん「聖火リレー皆さんに、ほんとなっていったらいいかね、選んでいただいたからやっぱり死んだ気になって頑張るんだって、まあそんなことですね。」 "

"ナレ「聖火ランナーに選ばれてからは。予定されていた距離は 200 メートルほどですが両足に 3 キロのおもりを付けて筋トレを、」

箱石シツイさん「今朝は、両方で 600 回やりました。」

ナレ「トーチと同じ重さ 1.2 キロの器具を掲げて歩き練習を積み重ねてきました。」

箱石シツイさん「がっかりしました、気落ちしました。半年とか 1 年とかいうとどうなるかわかりません。」 "

"ナレ「現在、聖火ランナーに決まっている人について組織委員会は。」

武藤敏郎「聖火リレーが再開される時、そのときには今のランナーの方々に優先的にリレーができるように配慮していきたいと思います。」

ナレ「大会延期の流れで海外の選手を迎え入れるはずだった自治体も不安を抱えています。」

村瀬健介「こちらの真っ白な砂はわざわざオーストラレイアから運んできた特別な砂なんです、そしてこちらにあるビーチコートを作るのになんと1億円もかかったということなんです。」

ナレ「東京都杉並区はビーチバレーボールの国際基準を満たしたコートを整備、7月14日からイタリアのチームを誘致して事前キャンプが行われる予定でした。」

大澤章彦（杉並区オリンピック／パラリンピック連携推進担当課長）「今年の夏ということで、楽しみにされていた方もいらっしゃると思うので、開催が実際に延期とか、いうことでお話がありますので、そこらへんがもし決まりましたら、また再調整をしなければならないなという。」

ナレ「区役所の一角ではイタリアの文化を紹介する展示会が開かれています。」

杉並区民「何か自分たちのレベルでなにかできることがあれば支援したい。」

"ナレ「大会が延期となれば経済にも大きな影を落とします、こちらのラーメン店、立地は国立競技場のまさに目と鼻の先。オリンピックに向け、英語に中国語、フランス語などのメニューも作る力の入れよう、さらにスタッフも増員する予定でしたが。」

牛久保英明（ホープ軒社長）「手伝う人、スタッフをお願いしていたのをまあお断りしなきゃならないかな、というふうに。」

ナレ「2,3割多く発注する予定だった食材もキャンセルするということです。」

牛久保英明「自分自身の心構えですよ、ちょっと記が抜けちゃった。」

ナレ「こちらのそば店はオリンピックで客が増えることを見越して一昨年、店をオープンさせました。英語を話せるスタッフの募集をかけるなど準備を進めてきましたが、経営戦略の見直しが迫られています。」

久保豪（神宮の蕎麦、店主）「まあ正直言ってかなり厳しいとは思いますが、今、考え方を切り替えて周辺の地域のお客様であつたりとかうちの蕎麦楽しみに来てくださるお客様が繰り返し使っていくような感じで考えています。」

ナレ「宿泊施設は戦々恐々の日々を過ごしています、国立競技場に近い日本青年館ホテル。」

記者「東京五輪期間中の予約状況って現在どのような。」

三田村成之（日本青年館ホテル総支配人）「はい、あの1年も前から全て満室状態になっております、全て売り切っております。」

ナレ「大会期間中は一年前から満室、さらにそれ以外の期間も稼働率は95%いじょうあり、絶好調でした。それが、」

三田村成之「本当に大ピンチだと思います、今コロナの状況でこれだけとんでもないことになっている。」

ナレ「新型コロナの影響でキャンセルが相次ぎ、稼働率は25%程度に激減、これでオリンピックまで延期となれば経営的には大打撃です。」

三田村成之「うーん、正直どん底に入りました、なんですか、暗いトンネルに入って先の明かりが見えない状況です、もうここまで来ちゃうと笑っちゃいますね。」

"ナレ「延期となれば、これはどうなるのでしょうか。」

街の声 G「作り直すんですかね？」

街の声 H「ロゴとか全部 2020 で刷っちゃってるからお金かかりますよね。」

ナレ「TOKYO2020 と書かれた旗、制作や架替えの予算として 6 億 5000 万円が計上されていました。今夜、安倍総理とバッハ会長の電話会談に同席した小池都知事は。」

小池都知事「名称は東京 2020 でいくというお話でございました。」

ナレ「ある資産では一年間延期された場合の経済的損失は 6400 億円にのぼります。ただ、この資産には新型コロナの影響は含まれておらず、実際にはもっと巨額の損失になりそうです。」

中国中央テレビ「安倍首相は東京五輪を遅くとも 2021 年夏まで開催すると表明しました。」

ナレ「そして海外メディアも一斉に速報で伝えました。イギリス BBC は 124 年の歴史でオリンピックが延期されたことはない、と歴史的な出来事だと強調。一方、韓国の中央日報は安倍総理に自民党総裁人気が来年 9 月であることに触れ自身が誘致したオリンピックを任期満了直前に成功裏に開催できれば政治的遺産にすることができる、などと報じました。」 "

VTR を受けて、以下に朱記したようなやり取りがスタジオで繰り広げられた。

"小川彩佳「ここからは東京都の職員としてオリンピックの招致活動に携わった経験をもたれ、スポーツ行政に詳しい国士舘大学の鈴木知幸客員教授にお話を伺ってまいります、どうぞよろしくお願いいたします。」

鈴木知幸（国士舘大学客員教授）「よろしく申し上げます。」

小川彩佳「まず今夜の動きをおさらいいたします、行われた安倍総理と IOC のバッハ会長との電話会談ですが、ここで安倍総理が一年程度延期するというのを提案しました。これに対してバッハ会長から 100%同意するという返事があったと、そして遅くとも来年 2021 年の夏までに開催で合意と、こうした決まりができた、そうした発表があったわけですけど鈴木さんはこの 2021 年の夏までに開催というこの表現についてどう思いました。」

鈴木知幸「秋まで行きませんよということですね、当然アメリカは特に夏までに終えてほしいという意向がありますので、というのはアメリカは大変な秋には国内のシーズン、スポーツシーズンが始まりますからね、ですからできれば夏までという意向がありましたので、それをやっぱり考えたということだと思います。」

小川彩佳「うーん、それには重ならないよと、それまでには開催するよと。」

鈴木知幸「そうです、そのとおりです。」

小川彩佳「そこを強調したというわけですね。」

鈴木知幸「それで、今年は一切ありません。ということですね。」

小川彩佳「なるほど、それから二年先というお話もありましたけれどもそれじゃなくて一年後というこの期間というのはどういうことなんでしょうか。」 "

"鈴木知幸「概ね世界ですね、あの、スポーツ関係団体が 1 年先がいいと言っていたわけですね、特にアメリカの水連と陸連ですね。陸上と水泳の団体も一年先に実施してほしいと提案していた、たくさんですねやっぱり一年先がいいんじゃないかという意向が強く働いたんだと思います。」

小川彩佳「アスリートの皆さんにとってはどうなんでしょうね。」

鈴木知幸「これはあの、二年よりもまだ一年のほうがなんとか頑張ることができる、と、ただ二年になったらで

すね、もう白紙状態に戻さざるを得ないと。既に代表として権利を得ているのが 55%くらいいるんですね、その人達が今まで何をしてきたんだということになる、そしたらその人たちが 2 年と言われた時になんで 1 年先でやってくれないんだというような不満が蔓延しますよね。」

小川彩佳「そこを考えるとまあ一年というのはまだベターだということに落ち着いたご意見ですけれども、星さんはこの一年というのはまた別の角度からお見えになって。」

星浩「まあおそらくですね。その今、鈴木さんからご指摘のあった選手の選考とか会場の確保というところから考えると一年というのが限度、ギリギリというところなんだと思います、加えてですね、安倍総理まあ来年の 9 月自民党総裁の任期なんですね、まあ結果としてですね、総理の任期中にオリンピックを成し遂げることができるということであれば安倍総理もきっと一安心ということだと思います。ただ最大の問題は感染ですね、感染の拡大が続いている中で、これは日本だけではなくて世界中で感染が収束するかかどうか、それからワクチンがどこまで開発されるのかどうか、そのへんがまだ全然よく見えない中での見切り発車という面もあると思いますね。」

"小川彩佳「そうですね、でも大きな決断だったわけですが、来年と言えば、石井さん。」

石井大裕「そうですね、改めてスケジュール見てみますと、来年といいますと 2021 年、たくさんスポーツイベントが既に予定されているわけですね、その中で今鈴木さんがおっしゃりましたこちら水泳の世界選手権、さらには陸上、世界陸上ですね、こちらは動かすことができるかもしれないということですね。」

鈴木知幸「既に、よろしいでしょうか。既にですね、世界陸上のセバスチャン・コー会長がですね、来年に伸ばしてもいいというふうにしてもう発言しておりますね。ですから水泳も同じように移動することを考えるとと思います。」

石井大裕「そうすると一年、この 2 つのイベントが移動する 2022 年になると 2021 年のこのスケジュールが少し空いてくるということになるので、鈴木さん、こういう事が考えられる、と。」

鈴木知幸「で、サッカーは年齢層が違いますから、五輪の選手と違いますから問題ないと思います。」

小川彩佳「6 月に開催されても問題ないかもしれない。」

鈴木知幸「そのとおりです、そこらへんのところのあわせができるようになるということですよ。」

小川彩佳「夏までにということではまあ 7、8 月とは限らないということもまた見えてくるんですね。」

鈴木知幸「ただやはり 6 月にするためにはそれなりのやっぱりあのいろいろ放送権利の問題もあって調整が必要になるけれども、私は個人的には 6 月にやってもらうと、注油時ですね、この暑さ対策にもなりますし、で、オリンピックの中で絶対雨がふられて困るのは野球だけなんです。だから野球をですねドームにしていればあとは大体仮設の屋根を付けられるんですね、」

石井大裕「これからイベントのいわゆるその会場の問題もでてくる。」

小川彩佳「その会場の問題も含めて 1 年延期となれば色々な課題があるわけですが、こちらも会場選手、コストありますが、鈴木さんはどちらがポイントになると思いますかね。」

"鈴木知幸「会場の調整ですね、」

石井大裕「会場の確保ですね。」

鈴木知幸「そうです、これが最後までやっぱりネックだったわけですがこちらは大丈夫です、もう選考についても各団体がそれなりのやり方を考えますから、コンディションも合わせます、選手は。」

小川彩佳「コストも。」

鈴木知幸「コストは殆ど組織委員会にいている人たちっていうのは行政の人たちなんですよ、東京都が大体 1000 人くらいですね、あと区市町村も出しているんです、したがってこちらの方もそんなに大きなコストになりません。」

小川彩佳「その中でやはり会場の確保というのが難しかった。」

鈴木知幸「これがそうですね、特にあの大きな、例えば東京のビックサイト、ああいうところはもうスケジュール、でかいの入っていますのでね、ここがうまく調整いこうというふうに目安がついたから僕は今日の発表になったんだと思っています。」

小川彩佳「そのへんのが今日の突然の発表につながったというわけですね、様々懸念事項まだまだありますけれども大きな方向が示された。」

鈴木知幸「ここが一番大きかったんですね。」

小川彩佳「鈴木さんにお話を伺いました、どうもありがとうございました。」

鈴木知幸「失礼いたしました。」

また他のトピックを挟んで番組の終盤で小川キャスターによって「東京オリンピック延期を巡って IOC 国際オリンピック委員会は今夜、臨時の理事会を開き、延期について合意をしました。IOC の臨時理事会は日本時間午後 9 時から電話による会議の形式で開かれ午後 10 時頃終了しました。関係者によりますとこの理事会で東京オリンピックを延期し、来年夏までに開催することで合意したということです。一方で詳しい開催の時期については調整が多く、今日の理事会では決まらなかったということです。」と伝えられるとともに、以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

小池都知事の「目標が明確になった、そのことに対しての皆さん、まずはホッとしたと、来年の夏までに打ち勝つという共通の世界共通の目標を持つということも、これもあの、大きな今日の電話会談の成果になるのではないかと思います。」

ナレ「一方、東京都の小池知事は IOC のバッハ会長との電話会談をこう評価し、目標に向かって組織委員会と連携してやっていきたいと語りました。延期に伴う追加の費用負担については精査しなければいけないとしたうえで、国などと競技していく考えを示しました。」

また番組のクロージングでは小川キャスターの「東京オリンピックは一年程度の延期で合意と、まあいきなり動きましたよね」とのコメントに星キャスターが「そうですね急転直下でしたね、政府関係者によると、どうも政府関係者によりますとどうもその IOC が四週間かけて話し合うんだというのがあまりその選手の人達に評判が良くなくて、早く決めてくれということもあって IOC 側も早く決めようということで。それを受けて日本側も一年以内でどうだ、ということをしたら、そしたらうまくまとまったということだったようですね。」と応え、さらに小川キャスターが「それで突然動いたということなんですね、ただね、先程星さんがおっしゃっていましたけれども来年までにコロナが落ち着いているか、そこが気になりますね。」と応答していた。

このトピックに当てられた時間は 1916 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・森友問題：結論→特に問題なし

山本キャスターの「森友学園をめぐる、公文書改ざん問題に関して安倍総理は自殺した近畿財務局職員、赤木

俊夫さんの妻に対して大変申し訳無いと謝罪しました。」とのコメントを受けて以下に朱記した VTR が取り上げられていた。

安倍総理「愛する方がああいう形で自ら命を絶たれた総理大臣として大変申し訳無い思いでございます。」

ナレ「また、政府が改ざん経緯の再調査を拒否していることについて赤木さんの妻が書面で抗議していますが、安倍総理は我々の答弁について様々なお気持ちを持っておられるだろう、などと述べるにとどめ、再調査しない方針を重ねて示しました。」

このトピックに当てられた時間は秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

- ・河井案里議員：結論→特に問題なし

ナレーションによって「自民党河井案里参議院議員の去年の選挙を巡って広島地検は秘書ら二人を起訴しました。起訴状によりますと二人は去年の参院選でウグイス嬢 14 人に対して法定上限を超える報酬を含む併せて 204 万円を支払った罪に問われています。広島地検は二人のうち立道被告については連座制の対象となると判断し、起訴から 100 日以内に判決を出すよう求める 100 日裁判を広島地裁に申し立てました。立道被告の有罪が確定し、その後の訴訟で連座が認められれば案里氏は当選が無効となり失職することとなります。」とのことが伝えられた。このトピックに当てられた時間は 46 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

- ・厚労省に赤い墨汁：結論→特に問題なし

ナレーションによって「東京千代田区の厚生労働省で正面玄関の看板に赤い墨汁がかけられ現場にいた 76 歳の男が軽犯罪法違反の疑いで逮捕されました。男は年金に不満があったと話していたということです。」とのことが伝えられた。この放送に当てられた時間は 19 秒で、特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特に問題なし

検証者所感

- ・厚労省に赤い墨汁

76 歳男性が年金に不満とのことであるが、このニュースを聞いて受給者サイドは一体何が不満なんだ、とかんじた年金を収めている現役世代は少なくなかったのではなかろうか。

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年3月25日
出演者：星浩、小川彩佳、山本恵里伽、石井大裕 水野泰孝（医師、感染症に詳しい）		
検証テーマ：東京都知事選挙、河井案里議員		
報道トピック一覧		
<ul style="list-style-type: none"> ・【速報】東京都が今週末の外出自粛を要請 ・新型コロナ ・世界で外出制限 ・五輪延期の舞台裏 ・東京都知事選挙 ・河井案里議員 ・ドコモが 5G サービス開始 ・丸紅が 1900 億円で過去最大の赤字見通し ・スポーツ報道 ・新型コロナの国内幹線確認が 2000 人超え ・天気予報 		
放送法第 4 条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨		
<ul style="list-style-type: none"> ・東京都知事選挙：結論→特に問題なし 山本キャスターによって「東京オリンピック・パラリンピックの延期が決まる中、自民党は今年 7 月の東京都知事選挙で独自候補の擁立を断念し、小池知事を支援する方向で調整に入りました。今年 7 月の都知事選を巡っては、これまで自民党東京都連が独自候補の擁立を目指す一方、二階幹事長が小池都知事を支持する考えを示してきました。こうした中、昨日、二階氏と都議会自民党を取り仕切る東京都連の高島幹事長らが会談。関係者によりますと、新型コロナウイルスの感染が拡大する中、小池氏と連携していく必要があることから自民党が独自候補を擁立せず小池氏を支援する方向で調整に入ったということです。」とのことが伝えられた。このトピックに当てられた時間は 53 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。 ・河井案里議員：結論→特に問題なし ナレーションによって「去年の参議院議員選挙をめぐり公職選挙法違反の疑いで秘書らが起訴された自民党の河井案里参議院議員が今日、党幹部と面会し、ご迷惑をおかけしています、と謝罪しました。その一方で自身の疑惑については否定し、議員活動は続ける意向を伝えたということです。河井氏をめぐっては 24 日、公設秘書ら 2 人が去年の参院選でウグイス嬢 14 人に対して法定上限を超える報酬を支払った罪で広島地検に起訴されています。」とのことが伝えられた。このトピックに当てられた時間は 41 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。 		

NEWS23 週刊報告 詳細版

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特に問題なし

検証者所感

特になし

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年3月26日
<p>出演者：星浩、小川彩佳、山本恵里伽、石井大裕 小池百合子（東京都知事）、大曲貴夫（国立国際医療研究センター医師）</p>		
<p>検証テーマ：首都圏の新型コロナ対策、政府の3月月例経済報告、G20のテレビ電話会議</p>		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・首都圏の新型コロナ対策 ・新型コロナの死者が世界で2万人超 ・政府の3月月例経済報告 ・スポーツ報道 ・G20のテレビ電話会議 ・天気予報 		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・首都圏の新型コロナ対策：結論→他の放送日との比較が必要 番組の冒頭でスタジオで以下に朱記したようなやり取りが繰り返された。 <p>小川彩佳「こんばんは、今夜のNEWS23は東京都知事の小池百合子さんとともにお伝えしてまいります、どうぞよろしくおねがいたします。」</p> <p>小池百合子「よろしくおねがいたします。」</p> <p>小川彩佳「機能知事は緊急会見を開きまして、感染爆発の重大局面と厳しい言葉を掲げられましたけれども、改めて現在の認識、お伝えいただけますか。」</p> <p>小池百合子「あの、まさしく感染爆発それを防ぐためのとても重大な局面に接していると思います、この意識はですね、都民の皆さんと共有していきたいとこのように考えています。」</p> <p>小川彩佳「そうですね、たっぷりとお話をお伺いしてまいります、今日は主に3つのテーマについて考えてまいります。まずは知事も言及しましたロックダウン、首都封鎖の可能性について、さらに感染者が今後爆発的に増加した時に医療体制、大丈夫なのか、その備えはできているのか。そして、私たちの生活に大きな影響を与える、この自粛ですけれども、これ、いつまで続くのか、このあたりについてお話をお伺いしてまいります。どうぞよろしくおねがいたします。」</p> <p>小池百合子「よろしくおねがいたします。」</p> <p>小川彩佳「まずは最新情報からお伝えいたします。今日も東京では最多となる47人の感染が確認されました。」</p> <p>このやり取りを導入に以下に朱記したようなVTRが取り上げられた。</p> <p>"東京都の会見「都内の医療機関から今般の新型コロナウイルスに関連した感染症の症例が本日47件報告されたので、別紙の通り、ご報告いたします。」</p> <p>ナレ「東京都で今日、新たに47人の新型コロナウイルスへの感染が確認されました。一日で判明した陽性者としては過去最多、2日連続で40人を超えました。47人のうち、10人は入院患者や看護師らの感染が明らかになった台東区の病院の関係者、また6人が海外からの帰国者で23人が感染経路のわからない人だということです。」</p>		

東京都の会見「すぐに分かる形での関連がない方が増えてきていることについては今後しっかりと調査をしないといけないということと感染拡大につながらないようにご本人の調査をしっかりと行いたいと考えております。」

ナレ「これで、東京都の感染者数は260人、これまでに国内で確認された感染者はクルーズ船関連を含めると2100人を超えました。今週月曜日以降、東京では新たに判明した感染者の数は連日過去最多を更新、まもなくやってくるのが週末です。」

"小池百合子「この週末でございますが、お急ぎでない外出はぜひとも控えていただくようお願いを申し上げます。」

ナレ「週末になっても出かけることを控えてほしい。こうした要請は今日、都民だけに向けたものではなくなりました。」

"ナレ「防災服姿で現れた神奈川県黒岩知事は。」

黒岩祐治（神奈川県知事）「特に、今週末については外出の自粛をお願いします。感染拡大を食い止めるには今の時期が非常に重要ですのでぜひともご理解ご協力をお願いいたします。」

ナレ「神奈川県民に対し、今週末の外出自粛を要請。更に埼玉県でも。」

大野元裕（埼玉県知事）「県民の皆様申し上げます。この週末の不要不急の外出を自粛していただけますよう、お願いいたします。東京都と埼玉県の間では頻りに人や物が往来しており、東京の状況と埼玉県が無関係と考えるのは難しいと思います。」

ナレ「千葉県民への自粛要請は内容が少し違います。森田知事は外出そのものを控えるのではなく、東京への移動を自粛するよう訴えました。」

森田健作（千葉県知事）「県民の皆様は今週末、都内への不要不急の外出を自粛していただきたいと思います。」

ナレ「また、山梨県や群馬県、そして栃木県も今週末は東京に行かないよう求めています。」

"小池百合子「こんばんは、よろしく願いをいたします。」

ナレ「小池都知事は今夜、東京都隣接している4つの県の知事とテレビ会議を開き、こう呼びかけました。」

小池百合子「通勤通学など人の往来が多い、私達一都四県が揃って不要不急の外出自粛を呼びかけるということはこの重大局面を乗り越えるためにぜひとも必要、と。」

ナレ「テレビ会議終了後に出された共同メッセージでは人混みへの不要不急の外出やイベントなどの自粛、そしてテレワークや時差通勤などの実施などが盛り込まれました。」

黒岩祐治「これによってですね、あの、みんなでまさにコロナと戦うぞ、首都圏のある種、連合、これが出来上がったということで非常に意義があることだったなと私は思っています。」

大野元裕「この難局を乗り越えていくには一つの都、あるいは県だけではなかなかできないことも多々ありますので、今後も力を合わせて頑張っていきたい。」

ナレ「小池知事はこのあと、安倍総理の元を訪れ、水際対策の強化や国の財政支援などを要請しました。」

小池百合子「首都とは言え、一自治体でございます、ここは国の大きな力強いご協力が必要ということで本日、この緊急要望をさせていただきました。」

安倍総理「東京都と協力、一体的にですね、支援していきたい、と。」

ナレ「また、政府は今日、改正特措法に基づき政府対策本部を設置、これにより政府が都道府県知事を通じて、

外出の自粛などが養成できる緊急事態宣言を出すかどうかが議論できることとなります、外出の自粛を巡って国や首都圏の自治体が大きく動いた、今日。」

"井上淳司（報告）「会見 5 分前にも関わらず、長い行列ができています。」

ナレ「小池知事が今週末の外出自粛を要請してから一夜が開けた東京。都内のスーパーは買い物客でごった返していました。カゴいっぱいに食料品を買い込む人が目立つ中、品切れとなる店も。」

買い物客 A「昨日、本当によるスーパー言っても何もなかったもので、びっくりしたので自分も動いた、とりあえず買えてよかったですね。」

ナレ「こちらの店では商品を普段より多めに発注。在庫も十分あり、売れた商品は随時補充していました。店は食品の物流が止まることはないので慌てないで必要な分だけ買ってほしいと呼びかけています。」

加谷瑠一（消費経済に詳しい経済評論家）「人口が急激に増えたりですね、需要が急激に増えて品不足になっているというわけではありません、メーカーさんは一年分あとの、ちゃんと足りる量を生産していますし、私達も食べる量っていうのは変わらない、必要な分だけお店にでかけて買って行く、ということをご心掛けていただければな、と。」

ナレ「各社も対応を急いでいます。イオンは原則週末を含めて全店舗で通常通りの営業を予定、イトーヨーカ堂は営業時間を短縮している店舗もありますが、追加の対応が必要か、改めて検討しています。大手コンビニ 3 社も原則通常通り営業するとしていて各社は商品不足になる心配はないとしています。菅官房長官も。」

菅官房長官「正しい情報に基づき、冷静な対応をお願いしたい。」

ナレ「影響はスーパー以外にも。西武ホールディングスはとしまえんなど首都圏の遊園地について今週土曜日から当面の間、休園すると発表。ファッションビルの渋谷 1 0 9 は今週の土曜日と日曜日に休館することを決めました。感染症拡大による休館は初めてで若い世代にも拡散防止の重要背が伝われば、としています。映画館の TOHO シネマズも今週末の二日間、東京神奈川、埼玉の全ての劇場で営業を休止すると発表しました。」

"小池百合子「この週末でございますが、お急ぎでない外出はぜひとも控えていただくように」

ナレ「その背景にあるのがこの三連休に見られたいわゆる自粛の緩みです。東京の桜が満開となった今月 20 日からの三連休、携帯電話の位置情報をもとにしたビックデータによると前の週に比べ人出が 6 割以上も増えた事がわかります。」

若者 B(東京渋谷)「自分たちには影響ないかな、若いので実際かかるとは思ってないですし。」

記者「クラブとか怖くないですか？」

若者 C（東京渋谷）「でも、踊ればとりま吹っ飛びます。」

ナレ「昨夜の東京渋谷の繁華街、自粛の緩みからか多くの若者達が繰り出していました。東京都によると厚生労働省のクラスター対策班は都内の繁華街にある夜間営業の飲食店でクラスター感染者集団が発生した疑いがあると分析、小池知事は今週末の外出自粛と併せて夜間の外出についても控えるよう要請しています。感染者が急増する東京、その要因の一つとして指摘されているのが海外からの帰国者です。東京では今週に入り、海外から帰国した後に感染が判明するケースが増えています。政府は今日からヨーロッパのほぼ全域に加えてアメリカから入国するすべての人についても検疫得よ町が指定した場所での二週間の待機を要請、その対象となる前に駆け込みで帰国する人が増えているのです。」

アメリカからの帰国者 D「自宅であの、おとなしくしていようと思っています。」

アメリカからの帰国者 E「あのやっぱり自分もその可能性があると思いますので、ちょっと少しでも迷惑かからないようにしたいのと、そういう目で見られるという可能性もありますので、そこは我慢しながら注意していきたいと思っています。」

ナレ「今、東京都などが要請しているのは外出の自粛です。」

"小池百合子「なにもしなく、このままの推移が続けばロックダウンを招いてします。」

ナレ「それではロックダウン、都市封鎖となった場合、街はどうなるのでしょうか。」

雨宮塔子「スーパーがあります。先日外出禁止令が出る直前には長蛇の列ができていましたが、今はご覧のように閑散としています。」

ナレ「先週 17 日から 15 日間の外出制限措置が全土で取られているフランス。生活必需品の買い物や必要最小限の運動以外は外出ができなくなっています。」

雨宮塔子「外出するにはこのような外出許可証というものがいる。」

ナレ「外出する理由を記した許可証を携帯していない場合や警察が不必要な外出と判断した場合、135ユーロの罰金が課されます。」

雨宮塔子「保存できるパンといったものはほとんど商品棚は殻になっています。」

ナレ「屋外の食品販売店、マルシェも原則として閉鎖され、スーパーの店内も人気はほとんどありません。」

雨宮塔子「今のこの厳しい措置を町の人達はある程度しょうがないと感じているんですけども、それでもどうしようもない閉塞感を感じていると思います。」

ナレ「いずれ、東京でもこのような都市封鎖がおこなわれるのか、このあと小池都知事にスタジオで聞きます。」

VTR を受けてスタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り返されられた。

小川彩佳「改めまして、スタジオには東京の小池百合子知事と昨日の記者会見にも同席された国立国際医療研究センターの大曲医師にお越しいただきました、どうぞよろしくお願いたします。」

"小池百合子「よろしくお願いたします。」

大曲貴夫（国立国際医療研究センター医師）「よろしくお願いたします。」

小川彩佳「まず知事は先程、安倍総理との会談の時間を持たれましたけれどもどんなお話があったのか、緊急事態宣言の話なども出たのでしょうか。」

小池百合子「今日はですね、東京都として現状を分析した上で、やはり国の支援がどうしても必要だということからいくつかのお願いに参りました。例えばですね、今、今日も47人の感染者のうち5、6名はですね、海外から戻ってこられる方々なんです、そういうことから水際は空港での検疫になります。ここは国、の領域になりますから、ここはより厳格にお願いしたいということなどを含めて、お願いに参りました。あの、今日、政府の方で対策本部が、法律に基づいて対策本部ができましたので、そこで専門家の方々が諮問会議の方にお入りになるのでしょうか、そういう医学的な分析などと加えてですね、今後どうあるべきなのか、との今、直面しているような課題、国でやはり協力していただかないとなかなかあの、自粛のお願いだけではやっていけないということから、これからも得双方の運用について検討していただきたいということをお願いに参りました。」

"小川彩佳「自粛のお願いだけではというのはなにか強制力のあるものがその先に出せないのか、ということですか。」

小池百合子「はい、もっともですね、特措法と言っても先程皆さんご覧になっていた VTR にあったパリとかで

すね、それからインドもはじめましたよね、あのような協力的な形というのはそもそもメニューにも入っていないんですね。交通求められるわけでもないんですが、しかしながらやはり国が乗り出してくるということについてはそれは東京よりもさらに大きな力を持ってくるということを期待しています。」

小川彩佳「その行方を左右することにもなるのが、こちら今お話にも出ました東京都の感染者数の推移なんですけれども、今日も、新たに47人の感染が確認された、この内経路不明が23人ということになっています、改めてこの数字の受け止め、どのように感じていらっしゃいますか。」

"小池百合子「そうですね、この四日間16, 17, 41, 47と増えてきていることについてはですね、さらに良く、感染経路がわからない人が増えているということについては非常に不安も、私自身覚えますし、不安イコール危機でありますので、その危機感やはり皆さんと共有できてこそ、感染の防止につながるということで昨日も記者会見をさせていただいたということです。」

小川彩佳「これ見ますと、オーバーシュートと言いますか、感染爆発の前夜ではないかというふうにも感じてしまっていますが、大曲先生いかがですか。」

"大曲貴夫「あの、実際、報告数は増えていきますし、実際、病院の現場に行きますと、やはりその例えば22, 23日ごろまでの様子と、特にこの週が明けてからの様子は本当に違うと思います。重症の方が増えましたし、ベッドはどんどん埋まってきているという状況ですので、僕らはずっと1月から見てきていますけれども、明らかに状況は変わったなということは間違いなく、それは感じています。」

小川彩佳「この感染経路が不明という方がいましたけれども、」

山本恵里伽「はい、こちらご覧いただきたいんですがクラスタのように感染経路が分かる場合は封じ込めをすることが可能です。ただ、感染経路がわからない、どこで感染したのかわからない人の場合、その先に、把握できていない感染者が複数いる可能性があって、その先、さらに次々と感染させている恐れが非常に高いというわけです。となりますと把握できていないクラスタというのが複数あるという可能性がありますよね。VTRにも都内でも飲食店でのクラスタ感染の恐れが、とありましたが、こういった情報は入ってきているのでしょうか。」

"小池百合子「はい、あの、大曲先生もそのメンバーでご指導いただいているんですが、都の有識者会議の方でも今回これらのことを分析する中で、若い方々ですね、まあ感染源となっているケースが多いのではないのかということで、今回の爆発的、感染爆発重大局面という中に若い方々に対してのよるの外出を控えていただけないかということをお初めに加えさせていただきました。それはまさしく封じ込め、まあ感染をですね、拡大させないというそもそも若い方々は自分たちが、感染源であるという、その認識さえない、ということである意味大きな警告を発したわけでありまして。」

小川彩佳「そういったなかでの週末の外出自粛だったわけですがけれども、こちら東京都には他県から多くの方が通勤通学などで流入しているわけですね、で、この隣接する四県もそれぞれ要請などを出しましたけれども、不要不急の外出を控えるように、という。この不要不急っていうのはどのようなものなのだろうっていう。結構混乱する方多いと思うんですね。なにをもって不要不急と判断していいのか、その目安というのはどういったものになるのでしょうか。」

小池百合子「まあ、今日、この時間に必ず出ていかないといけないのか否か、別の日に変えられることができるのかどうか、そこがはんだんにつながるんじゃないでしょうか。あの、まあ結婚式ですとかね、そもそも卒業式入学式、それぞれ学校そのものがですね、工夫をされたりしていますよね、そういった形で行動そのものを自分

で判断して、今日、この時間にいかになくちゃいけないかどうか、これをご判断いただきたく思います。」

"星浩「あの、卒業式とか謝恩会のシーズンですよ、そのへんはおそらくちょっとボーダーラインだと思うんですけど、おそらくその近所の買い物とかいうのは大丈夫、おそらくただ、こういう時期ですので親の介護とか病院の見舞いとかギリギリのところだと思うんですよ、そのへんもし可能であるなら東京都の方からこういうスタンダードでやったらどうですかという目安を示していただけると、なんとなくこう、みんなわかりやすいかなという気もしますけれども、この辺の工夫はいかがですかね。」

小池百合子「そうですね、3つの密ということで、密集、密閉、そして密接、この場面を避けていただきたいということを申し上げているんですよ、一つの目安だと思うんですが、これもあの、有識者会議の方でまとめて、国の方でおまとめいただいた目安ではありますが、逆にそれじゃあ外に行ったらいいんだねという話になってきて目安を設けることが逆の行動を作ってしまう可能性もあります、でも色々と皆さんにはわかりやすい説明をしていかなくてはと思っています。」

"小川彩佳「そしてやはり気になりますのが、知事も三日前、この都市封鎖の可能性に言及されました。昨日の会見でもありましたけれども、この可能性はどれくらいだと考えていた方がいいのか、また封鎖された時に、例えばパリなどではその交通機関の制限などをしていきますけれどもどういった封鎖というのを考えていらっしゃるのか、具体的にお話しいただけますか。」

小池百合子「まあ基本的にはですね、日本の場合にはなかなかこれを実行するというのは法律的にも大きな課題はあります。その中でもこれからの感染を拡大を防止するためにどうあるべきなのかというのはそれぞれエビデンスや医療的な判断などを含めてですね、どこまで何をするかっていうことを決めていかなくてはと思っています。その時にまた国の方からの連携支援などもいただくことによって、より効果のある対策をしていきたい。まあ少なくともパリであるとかニューヨークなどのような状況というのは日本においては法律的には難しいという状況でありますし、またそうならないために皆さんにご協力をお願いしているということです。」

"星浩「先週のあの三日間、どうしてもなんとなく緩んだというのは反省材料にならないですかね。」

小池百合子「そうですね、ただ、今出ている数字というのはまだ二週間位ほど前の数字であります、これから出てくるところかと思えますけれども、いずれにしても皆さんの行動によってこの感染を拡大を防止することができる、このことをぜひ皆様方にご協力いただきたいと思えます。」

小川彩佳「ちょっとうがった見方かもしれませんが、昨日オリンピックが延期発表されたその後のこのタイミングだからこそ、強いメッセージが発している、そういったことってございますか。」

小池百合子「ああそれは全く関係ありませんね、はい。」

小川彩佳「はい、わかりました。そして、こうなると大変心配になりますのが、医療体制です、この医療体制維持できるのか、そして備えはあるのか、こちらです。」

上記のやり取りの後、以下に朱記した VTR が取り上げられた。

"小池百合子「東京においてはピーク時の外来患者数が一日約40000人、入院患者数が約20000人を超えると推計をされています。」

ナレ「東京だけで一日20000人を超える入院患者の発生、これは対策を何もせず、感染者が爆発的に増えたときの水系です、日本医師会もこの感染爆発の危機感をあらわにしました。」

日本医師会の会見「一度、爆発的な感染の拡大が起こってしまいますと、それはもうまさに医療崩壊をどうして

も引き起こしてしまう。」 "

"ナレ「感染爆発で最も懸念されるのが医療崩壊です、これは医療関係者、ベッド、医療機器などの不足により十分な治療が行えなくなることを意味します。感染者の八割が軽症だとされる新型コロナウイルス、残り2割の患者をどう治療していくかが、犠牲者を減らす鍵となります。」

大曲貴夫「残りの二割の方は確実に入院は必要で、全体の5%の方は集中治療室に入らないと助けられない、しかも悪くなる時のスピードがものすごくはやい、人工呼吸もつけないとこれは助けられないという状況に数時間でなる。」

ナレ「重篤な患者の治療に欠かせないのが人工呼吸器と人口心肺装置です。しかし、東京都にはそれぞれ3000台と200台しかありません。これは人工心肺装置の製造ライン、この装置は人工呼吸器を装着しても改善しない患者に使われ、現在、重度の肺炎で入院中のタレントの志村けんさんにも使われています。」

山田真（テルモ心臓血管カンパニー）「患者さんの数、極端に増えてくるとなると我々も供給不安になる可能性もありますので、今、増産の体制を整えているという状況です。」 "

上記のVTRを挟んでスタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り広げられた。

"小川彩佳「その都内の病院のベッド数なんですけれども、感染症に特化した病床というのは118床しかないという現状があるということなんです、で、何も対策を打たなかった場合、ピーク時、一日推計20000人以上の入院を必要とする患者さんが発生すると、まあ単純にこう見ても病床がとてもじゃないけれど足りているとは言えないわけなんですけれども、今後どのように対策していきますか。」

小池百合子「そうですね、あの、まず、感染した方ですね、症状によって分けていくということが必要になって参ります。」

小川彩佳「分けていく。」

小池百合子「はい、あの、集中治療室に入って、また感染症の病床、これらについては今後200~700確保していくという計画で進めていますし、それから中等症、中ぐらいの方で一般病床で300から3300という数字があります、それから一番この継承の方々が病院のベッドをそのまま締めるよりは別の場所に移っていただいて、これ、あの法律を変えなくてはいけない部分もありますけれども、ルールを変えるということで、一般病床、もしくは自宅、またはホテルなどを借りて進めていくということで、あのこれらについても確保していく今、作業まさにしているところであります。」 "

"小川彩佳「近々にそういった方針転換というのは。」

小池百合子「そうですね1000を今、目指して作業していることです。」

小川彩佳「うーん、ただそういった時に、そうした時にどういう方が軽症だと判断するのか、どういう方が軽症から今後重症にならないという、この線引というのがひじょうに大曲先生難しいところになってきますよね。」

大曲貴夫「そうですね、あの、まあもちろん個人個人の症状というのは非常に重要になってくると思います。軽く済んでいるのかどうか、一つはあと酸素がいるのか。というのは一つポイントですね、酸素が要らなければ必ずしも病院にいる必要はないという言い方はできます、後もう一つは悪くなる、急に悪くなるリスクがあるかどうか。それはおそらく年齢だったりですとかもともと持っている病気によっては急に悪くなる方がいらっしゃるの、まあそういう方々であれば病院にいたほうがいだろうという判断にもなるだろうと思います。そういう形で、まあ選ばさせていただくという形になると思います。」

小川彩佳「今回のこの新型ウィルスなのですが、感染するとどうなるのか、その正しい理解をする上でも実際に発症し重症となっている39歳のイギリス人の女性の訴え、こちらをご覧ください。」

小川キャスターの紹介で新型コロナウイルスに重症化した女性が「誰か……、もし自分は大丈夫だと思っている人がいたら私を見てください、私は集中治療室にいます、これがなければ呼吸ができません、本当にひどくなったら、ここに来ることになるのよ、いいですか？」と訴える映像が取り上げられ、再びスタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り広げられた。

"小川彩佳「はい、大曲先生は治療の最前線に立っていらっしゃるわけですがけれども、実際改めてこの感染症、どういったことが恐いのか、教えていただけますか。」

大曲貴夫「はい、あの、特に若い方がそうなんですけれども、この感染症はその8割位の方は本当に軽いんです、ちょっとした風邪です。ただ、ダラダラダラダラ続く風邪なんですね。まあ全治1週間から2週間で治っていくところなんです。そういう意味で動けますし、みんなまあこの程度だったらいいかと思えるものかもしれないんですが、残りの2割の方は悪くなります、概ね発症してから一週間後くらいに咳が出始めて、急に息が苦しくなっていく、と、で、調べると肺炎があるという形ですね、本当に早いです、悪くなる時のスピードは、で、一部の方は先程写真が出ていたように、人工呼吸器が必要になるということがこの感染症の恐いところなんです。はい。」

小川彩佳「あの、その最近のその三連休の人出を見ても、やはりこうした部分をこう、理解できていない、まだできていないとかピンときていないという方が多いように感じるのですけれども、どうですか。」

"小池百合子「あの、特に若い方への情報発信というのが重要だと思います、そのためにも若い方に届くメッセージを例えば SNS などを活用してですね、お伝えをしていくということで、まずは自覚がなくあちこちに活動を広げる、これをですね、なんとかまず自覚を持っていただきたい、感染しているしていない別にしても、それでもやはり自分がひょっとして感染の源になってしまうかもしれない、そういう思いを持っていただきたいと思います。」

小川彩佳「はい、一旦コマーシャルに入ります、このあとも引き続きお二人にお話をお伺いしてまいります。」

CMを挟み小川キャスターの「こちら現在の渋谷の様子です木曜の夜ということを考えますと、かなり人では少なくなっているのかなという印象は受けますけれども。」という発言に星キャスター「車もスムーズに動いていますよね。」がとコメントし、さらに小川キャスターが「そうですね。国内で最初の感染者が確認されて2ヶ月あまり、自粛も長期化していますが、街の声を聞いてみました。」と返すやり取りを受けて、以下に朱記したVTRが取り上げられていた。

"記者「どうですか、この3つの要請の中で一番ご自身の生活に影響のある、」

不動産ビル管理営業職「もちろん一番(仕事は自宅で)ですよ、外に出ない溶けない仕事なのでやっぱり厳しいかな、と。いつまでどのようにどう過ごせばいいのか、本当に生活どうすればいいの、っていう。」

就活中の大学3年生「今大学三年生で就職活動中で、それが全部予定が中止になってしまうっていうのが、先が見えないのが不安が大きいですよね。」

記者「結構お客さん入っていますね。」

麻雀店店員「入っていますね、変わらず、いつもどおりの感じで、こちらも来ないでくださいとはあまり言えないので。」

タクシー運転手「あんまり人の出が少ないです。決めるのであればなるべく早めに決めて決断してほしいです。いつまでも待っててもやっぱり影響、悪影響を及ぼすので、」

記者「都市封鎖っていうのもしょうがないっていうこと。」

タクシー運転手「最悪そうなるんじゃないかなと思いますよね、広がり過ぎちゃうとね。」

居酒屋店主「7割から8割位は減ってるような気がする、やっていけないですよ、困っちゃって、でも誰も助けてくれないんで、家賃の問題とか人件費の問題とか、あと、お金の話を先に行ってくれないと、え、そんなの無理じゃないのみたいな話になっちゃう。都民を安心させて。大丈夫だよお金あるから心配するなよくらいのこと、言ってもらいたいわな。」

VTRを受けて以下に朱記したやり取りが繰り広げられた。

小川彩佳「都民を安心させてほしいという言葉ありました。やはり経済的な痛手、自粛に伴って出ていますけれどもこれをどうカバーしていくのか、そこに不安を覚えている方、多いと思うんですが、いかがですか。」

小池百合子「そうですね、私も先程から若い方対策ということで夜の外出の話、その分、例えば池袋にしてもですね、たいへん夜の経済というのは、ナイトエコノミーって言いますか、それはまあとても経済全体にとっても重要なところがあります。そういう意味でも補正予算なども組みまして、これまで13ヶ月予算ということで401億円で111億円と、どんどん、皆さんへのセーフティネットという形で組んであります、窓口いっぱいになっています、信用保証協会もですね、これまでにないような人手って言いますか、そういう状況になっています、それからこちら企業向けでありますけれども、ちょうど今、年度末ですから、これをですね融資をその年度をまたいでも可能というような対策と言いますか、公共料金というのをですね、これは企業にしても個人にしても猶予をもたせるなど様々な工夫をしているところであります、それから例えばフリーランス、といいますが、いわゆる非正規の方々っていうのがあの、なかなか厳しいという状況ですけれども、これ明日から始まるんですけれども、中央労働の方で貸付をいたします、100万円までで返済期間5年、それから無利子になります、東京都がその利子分を負担するというので大正も非正規雇用の方も含むということでセーフティネットはいっぱい準備もしてありますので、ぜひ色々ご相談いただければと思います。」

星浩「今回あのK-1の問題もありましてその、自粛だけ、自粛の要請だけではね、ちょっと限界があるということも見えたんですけれども、その点、国の危機管理も知事は携わられたんですけれども、どういう枠組みの見直しみたいなことが必要になってきますかね。」

小池百合子「そうですね、これについてもですね国の場合も自粛をお願いするという形で、なかなかそこらへんは難しいところがあります、ただあのいま、申し上げましたようにいろんな融資であるとかあ、あのセーフティネットということは準備をしておりますので、ご相談をいただければとこのように思います。そして、今回、自粛というか無観客試合にさせていただいたわけですね、要はここでまた若い方たちが楽しむのは結構なんです、その後、それが場合によってはですね、感染源を作ってしまったら、結局それが長引くだけありますので、だからこの期間に皆さんの協力をギュッと凝縮してお願いしたい、一応4月12日まで有識者会議の方でもあの注意期間といいたいでしょうか、そういう期間を設けていただいておりますので、どうぞまず週末、そして平日の様々な工夫、ご協力をお願いしたいと思います。」

小川彩佳「長期戦になりますからね、本当に安心材料がほしいんですけれども。」

小池百合子「長期戦にはいけないんです、はい。」

小川彩佳「改めて、脇を締めていきたいと思います、東京都の小池知事と大曲先生にお越しいただきました。どうもありがとうございました。」

このトピックに当てられた時間は 2165 秒だった。

今回は小池都知事をスタジオに招いていたが、別の機会には他の政治家をスタジオに招くのだろうか。そうした点については放送法第四条一項二号「政治的に公平であること」という点からも注意深く見ていきたい。

・政府の3月月例経済報告：結論→特に問題なし

ナレーションによって「政府は、3月の月例経済報告で景気は回復しているという文言を6年9ヶ月ぶりに削除しました。2月の景気の基調判断が緩やかに回復している、でしたが3月は新型コロナウイルスの影響で景気は厳しい状況にある、としました。内閣府は個人消費や雇用情勢が急激に悪化しているとしています。」とのことが伝えられた。このトピックに当てられた時間は30秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・G20のテレビ電話会議：結論→特に問題なし

G20についてスタジオと中継の間で以下に朱記したように伝えられていた。

小川彩佳「安倍総理は今夜G20,主要20カ国の首脳らとテレビ電話会議を行いました、新型コロナウイルスの感染拡大防止に向けて連携していくことを確認しました。中継です。」

後藤俊広(報告)「テレビ電話会議は2時間以上に渡って行われ、つい先程終わったばかりです、各国首脳はこの未曾有とも言えるウィルス感染に対し力を合わせ対処していくことを確認しました。会議では中国の習近平国家主席がウィルスに国境はないなどとして、国際社会の協調を訴えたほか韓国のムン・ジェイン大統領からも同様の発言があったとのことです。G20では今夜の会議を受け、世界的な感染防止作や悪化の一途をたどる経済への有効な対策について一致して協力することなどをアピールする声明を発表する予定です、こういったインパクトのあるメッセージが発信できるのかポイントとなっています、また新型コロナウイルスの感染を巡って避難の押収を繰り返すアメリカのトランプ大統領と中国の習近平国家主席との間でどのようなやり取りが交わされたのかも注目されます。」

小川彩佳「以上、中継でお伝えしました。」

このトピックに当てられた時間は84秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

検証者所感

・首都圏の新型コロナ対策

スタジオでの小川キャスターの「ちょっとうがった見方かもしれませんが、昨日オリンピックが延期発表されたその後のこのタイミングだからこそ、強いメッセージが発している、そういったことってございますか。」という問いに対して小池都知事が「ああそれは全く関係ありませんね、はい。」と答えるシーンがとても印

NEWS23 週刊報告 詳細版

象的だった。

小川キャスターは「ちょっと違った見方かもしれませんが」と前置きしていたが、小川キャスターは「昨日オリンピックが延期発表されたその後のこのタイミングだからこそ、強いメッセージが発していける」という見方がどう穿っていると認識していたのだろうか、やり取りを見ていて少し気になった。

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年3月27日
出演者：星浩、小川彩佳、山本恵里伽、石井大裕 和田浩治（国際医療福祉大学教授、公衆衛生学が専門）		
検証テーマ：昭恵夫人の花見、森友問題		
報道トピック一覧 <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ対策正念場の週末へ ・プロ野球選手初の新型コロナウイルス ・昭恵夫人の花見 ・森友問題 ・スポーツ報道 ・イギリスのジョンソン首相とハンコック保健相がコロナ陽性 ・世界陸連会長が世界陸上日程変更の可能性 ・天気予報 		
放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨		
<ul style="list-style-type: none"> ・昭恵夫人の花見：結論→特に問題なし <p>昭恵夫人の花見が国会で取り上げられたことについて以下に朱記したようなVTRが取り上げられた。</p> <p>"ナレ「東京都が花見の自粛を呼びかける中、ある写真が物議を醸しています。夜桜をバックに撮影された男女十数人の写真、タレントらに囲まれ笑顔を見せるのは安倍昭恵夫人です。事実関係を問われた総理は。」</p> <p>安倍総理「東京都が自粛を求めている公園ではありません、敷地内、レストランの敷地内の桜のもとで取っただけでございますから。」</p> <p>ナレ「公園での花見ではなく、レストランの敷地内だと強調します。」</p> <p>杉尾秀哉（立憲民主党参院議員）「レストランならいいのか、新型コロナ問題で全国、まあ東京を始めですね国民の皆さまが大変な思いをしております。」</p> <p>安倍総理「いわば、ではレストランに行つてはいけないのか、その時点でですね、いわばまさにその時、自粛を何が求められていたのか。」</p> <p>杉尾秀哉「総理は、国民に花見自粛の要請ができますか。」</p> <p>安倍総理「その段階においてはですね、東京都はいわば東京都都内における公園における花見はということで自粛を要請したということでございます。」</p> <p>杉尾秀哉「奥様がこうした、セレブな花見宴会ができます、だけど大多数の国民はできないんですよ。」"</p> <p>このトピックに当てられた時間は81秒で放送法上は特に問題なかった。</p>		
<ul style="list-style-type: none"> ・森友問題：結論→特に問題なし <p>森友問題についてナレーションによって「森友学園に関する財務省の文書改ざんに関わって自殺した職員の妻が第三者委員会による調査の実施を求めて署名活動をはじめました。既に妻は国に調査を求めてきましたが、安倍総理は拒否する意向を示してきました。妻はこのままでは夫の死が無駄になると訴えています。」と伝えられ</p>		

NEWS23 週刊報告 詳細版

た。このトピックに当てられた時間は 27 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨
特に問題なし

検証者所感

・昭恵夫人の花見

この報道を見て、このようなことが国会で取り上げられているのかと、たいへん驚いた。他に取り上げることはないのだろうか。